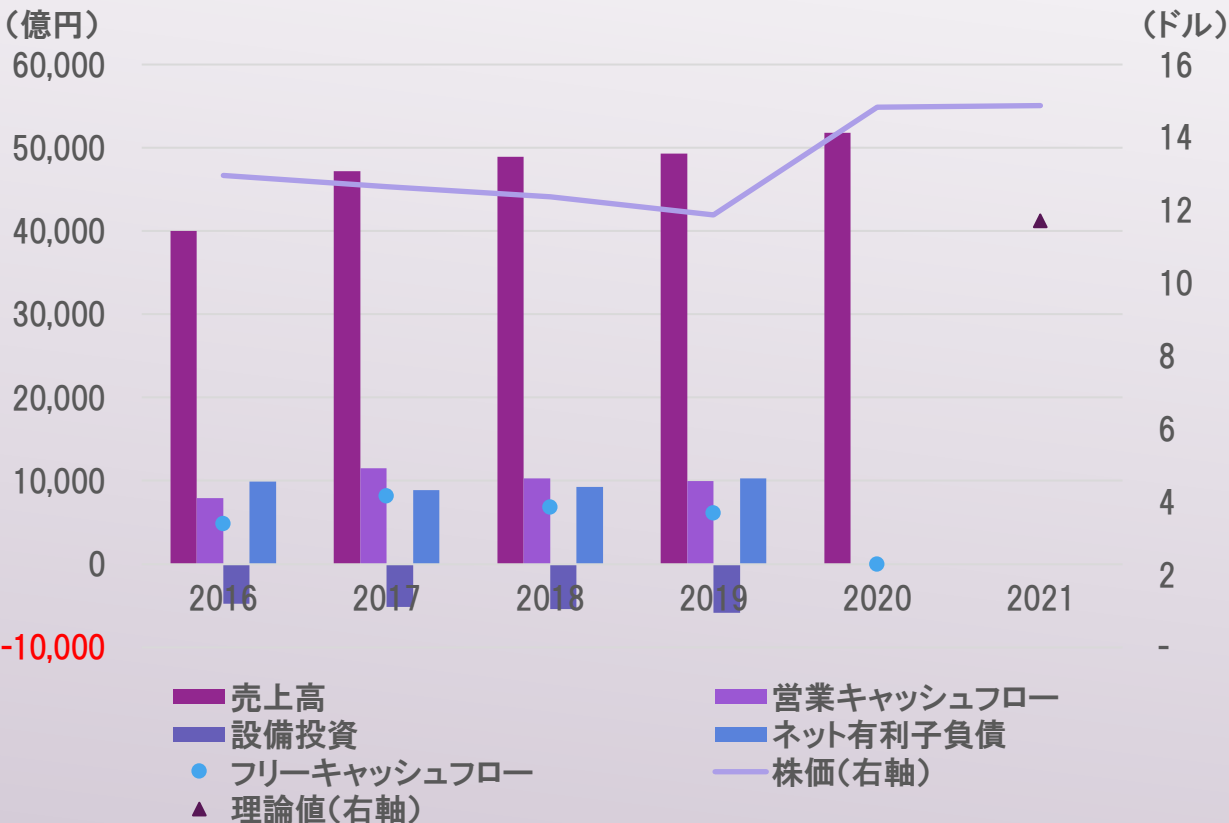


KDDI株式会社

KDDI株式会社は、電気通信事業を行っている。パーソナルサービス、バリューサービス、ビジネスサービス、グローバルサービス、その他のセグメントを通じて運営されている。パーソナルサービスセグメントは、個人顧客にモバイルおよび固定通信サービスを提供している。バリューサービスセグメントは、コンテンツ、決済、その他のサービスを提供する。ビジネスサービスセグメントは、スマートフォン、タブレット、ネットワークなどの携帯電話を使用するためのクラウドベースのソリューションを提供する。グローバルサービスセグメントは、ワンストップの情報通信技術(ICT)ソリューションとクラウドサービスを提供する。その他のセグメントは、施設の建設とメンテナンス、コールセンター、研究、高度な技術開発を担当している。そのブランドには、auブランドのモバイル通信、au HIKARI、FIFTH、CATVサービスなどがある。同社は、1984年6月1日に稲盛和夫によって設立され、日本の東京に本社を置いている。



※2020年の数字は既発表の四半期業績を単純に12か月換算したもの。

※理論値は過去の一株当たり利益と株価の関係を今期の予想一株当たり利益に適用して算出。

M&A 2017-01-31

KDDI株式会社(KDDI)は、2016年12月8日、BIGLOBE Inc.(BIGLOBE)の全株式を運営する日本産業パートナー第4投資プロジェクトLLCから取得する株式譲渡契約の締結を発表した。運営しており、株式会社ジャパンインダストリアルパートナーズ等から情報提供を受けている。今後は、2017年1月末頃に総額約800億円の株式を取得し、BIGLOBEを完全子会社化する予定。

日付	時間	ニュース
2020/05/20	-	KDDI, 生活習慣病の「オンライン重症化予防」高度化に向けたスマホデータ活用の実証実験を実施
2020/05/20	-	KDDIと帝人、健康管理の名大発新興に出資
2020/05/20	-	「三井のオフィス」に5G環境構築 三井不動産とKDDIがDXへの取り組みで基本合意
2020/05/20	-	5Gの本命は「ルーター」にあり? /KDDIが「UQ mobile」を統合へ(沖縄県以外)
2020/05/20	-	富士通とKDDI、5Gにおける仮想化基地局の実現に向けた実証実験を実施
2020/05/20	-	KDDIグループのECモール「au Payマーケット」が後払い決済「ゆったり後払い」を開始
2020/05/20	-	iPhoneで『タイムラプス』撮影! 上手な撮影方法やコツ、SNSで人気の撮影シーンを紹介

N評: NNNN

フリーキャッシュフローは売上高の10.9%と相応に高く、ネット有利子負債はフリーキャッシュフローの1.8倍と非常に低いため上から二番目の評価。株価は上昇しており15ドル。予想一株当たり利益をもとに計算した理論値は12ドル。